

農縁だより

沼田市の農業をもっと身近に！



第12号

令和7年12月15日発行

編集・発行 沼田市農業委員会事務局
沼田市下之町888
TEL0278-23-2111

大盛り上がり！！

10月18日 沼田市農業まつりが開催されました！沼田市農業委員・推進委員は、直売所と抽選会場にそれぞれ分かれて、参加しました。今年は、アンパンマンショーが開催され、親子連れのお客さんが多く来場しました。



直売所には、地元の農産物や手作りコンニャクが並び、お祭り価格で販売しました。抽選会では、お米やりんごの木1本分のリンゴなど、豪華景品が用意されました。どちらでも、お客様の列が途絶えることはなく、大盛況となりました。

また、農業まつりの目玉となる「投げ餅」には、子どもから大人までのほとんどのお客様が参加し、投げられたお菓子やお餅をキャッチしました。中には、取ったお餅を分け合う様子が見られ、心が温かくなりました。

参加者を募集いたします！

第3回ぬまた農縁を開催します！

- ・日程：令和8年2月21日（土）
- ・時間：10:00～14:00（予定）
- ・体験内容：味噌づくり／餅つき体験
- ・参加費：2,500円～3,000円
- ・対象者：農業に従事している独身男性
→（沼田市在住に限定）
農業に従事または興味のある独身女性
→（市内外問わず）
※男女ともに20代～50代くらいまで（定員10名）
定員になり次第、募集は終了いたします。

お申し込みは、QRコードまたはお電話にて
※各回の申込期限は、開催日の1週間前（土日祝は除く）

詳しくは、沼田市ホームページやインスタグラムをご覧ください。

問い合わせ先 沼田市農業委員会事務局
[Tel:0278-23-2111](tel:0278-23-2111)（代）／5019（内）

注目!!



枝豆がたくさん実りました！

令和7年9月6日（土）第2回ぬまた農縁を開催しました！

第1回で種まき作業を行い、第2回では収穫と豆とり作業を行いました。採れたての枝豆は、その場で茹で、塩で味付けをして食べました。その後、BBQを行い、お肉や地元の野菜などを堪能しました。

夏と言えば、スイカ割り！参加者同士で指示を出し合い、見事割ることができた時には、歓声があがりました。

参加者からは「農作物がいろんな作業を通して、自分の食卓に出ていることを知れて良かったです！」、「農家さんに改めて感謝したい。」などのお声をいただきました。



申込QRコード

農業の魅力を伝えつつ、素敵なお縁を結ぶような、ぬまた農縁にしていきたいと思います。

また、次回のご応募をお待ちしています！



～農業委員会 リレートーク～

リレートーク9人目は、都所一郎さんです。
利南・池田・白沢地区などで稻作をしています。

こんにちは。私は就農してから45年が経ち、就農当初は養蚕農家として年間5回ほど繭を出荷しておりました。歳月が経つにつれ、繭の需要も減ったため、25年前から米作りに精を出しております。最初は自分の田んぼから初めて、徐々に離農する人から田んぼを借り受け、今では9ヘクタールもの広さを家族で耕作しています。ホームページでの販売やホテル・温泉旅館・飲食店などに提供し、大勢の方に食べていただいております。丹精込めた米を食べていただき、美味しいと言われることが一番の励みです。

農業委員1期目として、早いもので2年が経過いたしました。

まだまだ未熟者ですが、先輩方や事務局の方に力を借りて、これからも頑張っていこうと思います。よろしくお願ひいたします。



春山明子の野生動物被害対策コラム

「⑧今年度の沼田市のクマ騒動の原因と自分でできる被害対策」

こんにちは。私は野生動物による被害対策の仕事をしている株式会社群馬野生动物事務所の春山明子です。今回は、今年度の沼田市内で発生したクマの出没の原因と、その被害対策について紹介します。

皆さんのお宅に、カキやクリの木はありますか？沼田市内では、特にカキの木を目にしますが、収穫されず晩秋まで実を付けている木も多く見かけます。

今年の9月下旬から、市内（特に椎坂峠から西の地域）では、クマが住宅地にも出没し、毎日のように市の「ホッとメール」でクマの出没情報が届きました。実は今年度は、沼田市全域でクリが豊作でした。ヤマグリは、山奥に少なく、里に多く分布していることからクリを目当てに、クマは集落周辺まで移動してきていました。9月下旬にクマの餌はクリからドングリに切り替わりますが、沼田市内の豊凶調査の結果では、今年度のドングリは不作で、特に椎坂峠から西は実りが良くありません。しかし場所によってはクマが食べるのに困らない量がありました。それでも、クマはドングリではなく里にあるカキを食べていました。そのため、住宅地で頻繁に目撃されました。

カキを栽培されている専業農家の多くの畠には、電気柵が設置され、被害対策を行っています。

一方で、庭のカキの木は、ほとんど被害対策がされていません。クマにとっては好都合な餌であり、また捕獲を試みても、他の庭等でも食べられるため、捕獲できないクマもいました。クマは一度味を覚えると、何度も出没し同じ物を食べる習性があります。今年の被害は、まさにこの理由からです。

もし、皆さんのお宅で、収穫しないカキの木があれば、動物の餌とならないように、伐採をご検討ください。利用されている方は、早めの収穫や、幹にトタンを巻くなどの対策をお願いいたします。このような対策は、「地域や人を守る事」につながります。一度、周囲を見渡していただき、来年に備えて、クマによる被害対策にご協力をお願いいたします。



農業委員会からのお知らせ

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します！

現農業委員及び農地利用最適化推進委員の任期が令和8年7月19日に満了となるため、次期委員を募集します。

1 募集人数

・農業委員：15名 ・農地利用最適化推進委員：30名

2 任期

令和8年7月頃から令和11年7月19日まで（3年間）

3 募集方法

推薦（3人以上の個人または団体による推薦）または応募（自らが委員に応募）

4 応募期間

令和8年1月19日（月）～令和8年2月20日（金）まで
午前8時30分～午後5時15分まで（土・日・祝日を除く）
なお、詳しくは、本市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 沼田市農業委員会事務局
Tel:0278-23-2111（代）／5018・5019（内）

編集後記

こんにちは！農縁だよりを編集している石坂です。最近、季節ごとに「○○巡り」という計画をたてることがマイブームで、今年の冬は「展望台巡り」「温泉巡り」をしたいと思います。

冬は空気が澄んでいて、星空や夜景がきれいに見えます。かなり寒いですが、しっかりと防寒をして見に行く景色は感動します。白沢町高平にある「河岸段丘ビューポイント」は、積雪により通行止めとなることがあります、雪が少ない時にはよく行きます。また寒い冬に入る温泉も格別です。特に雪が降っている中で入る露天風呂が最高です。家で、ぬくぬくとみかんやお餅を食べて過ごすのも好きですが、最近はもっぱら外に出ています。

皆さんは、どのように冬を過ごすのでしょうか？それではまた来年。良いお年をお迎えください！

農業委員会事務局 石坂 万陽

